

昭和62年度大学入学者選抜  
共通第1次学力試験

受験案内

出願期間 昭和61年10月27日(月)～11月7日(金)

試験期日 昭和62年1月24日(土)・25日(日)

大学入試センター

(この「受験案内」は共通第1次学力試験が終了した後も  
必要となることがあるので、第2次試験が終了するまで  
保管しておくこと。)

## ■ 受験生諸君へ ■

共通第1次学力試験と第2次試験の組み合わせによる、国公立大学の入学者選抜制度は9回目を迎えることになりました。

この入試制度は、高等学校における教育を尊重しながら、受験生諸君の能力・適性をいろいろな角度から総合的に評価しようとする考え方を基本としています。まず、全国公立大学と大学入試センターが協力して行う共通第1次学力試験で、大学教育に必要な基礎学力を備えているかどうかを高等学校の段階における一般的・基礎的な学習の達成の程度を見ることにより判定し、次いで各大学が行う第2次試験で、それぞれの学部・学科等の専攻に応じて重視される能力・適性を見ようとしています。すなわち、共通第1次学力試験は、各大学・学部の入学試験の一部であり、これに第2次試験と高等学校調査書などが総合され、初めてそれぞれの大学の入学試験となるものです。

大学入試センターでは、上に述べた共通第1次学力試験の目的に沿って、全国公立大学の全面的な協力の下に、より適正な試験問題の作成に当たるとともに、これを公正・正確かつ円滑に行うための努力を重ねており、過去の実施結果や当センターの研究部の研究成果もこれらに生かすようにしています。

昭和62年度の共通第1次学力試験は、次の2点において大きく変更されております。

第1は、共通第1次学力試験に課す教科・科目数が従前の5教科7科目から5教科5科目以下と変わったことです。受験生諸君は、自分の志望大学の実施要項（学生募集要項）を十分参照の上、受験する教科を間違えないよう十分注意してください。

第2は、高等学校教育課程の改訂に伴う旧教育課程履修者に対する経過措置が終了したことです。従って、昭和62年度からは、新教育課程のみにより出題さ

れることとなります。

以上2点の他、手続等について若干変更している部分がありますので、これらの点も併せて十分注意してください。

この受験案内は、共通第1次学力試験の仕組みと、この試験を受験しようとするときの具体的な手続きなどを記載したものです。また、受験に必要な書類も折り込まれております。

受験生諸君は、この「受験案内」をよく読んで、誤りのないよう所定の手続きをするとともに、注意事項などを十分理解の上、試験に臨まれることを期待します。

受験生諸君の健闘を祈ります。

昭和61年9月

大学入試センター所長

堯天義久

## 昭和62年度大学入学者選抜共通第1次学力試験

### 受験案内

この受験案内は、国立大学、公立大学及び産業医科大学に入学を志願する者が受験しなければならない共通第1次学力試験の諸手続等具体的事項について取りまとめたものである。

ただし、次の場合には共通第1次学力試験の受験を免除されることがあるので、各大学の実施要項及び募集要項により確認すること。

- ① 国公立大学の推薦入学の場合
- ② 帰国子女、社会人などの入学志願者について特別な方法により選抜を実施する場合

### 目次

1	昭和62年度国公立大学入学者選抜実施日程	2
2	出願資格	3
3	出願手続の概要	5
4	検定料の納付方法	7
5	出願方法	8
6	志願票の記入方法	12
7	確認はがきの送付	16
8	試験場の指定	17
9	受験票・写真票・成績請求票	19
10	試験期日・試験時間	23
11	出題教科・科目等	23
12	試験問題冊子の注意事項・解答用紙の様式	26
13	資料の発表	34
14	再試験・追試験	35
15	身体に障害のある入学志願者及び不慮の事故等による負傷者等 に対する試験実施の際の受験特別措置及び志望大学との協議	36
	高等学校等コード表	40
	[参考]国立大学「定員一部留保第2次募集」、「欠員補充第2次募集」の実施日程等	59

(注) この受験案内には、志願票、検定料の納付書(3枚1組)、封筒(個人直接出願者用)を折り込んであるので、確認すること。

# 1 昭和62年度国公立大学入学者選抜実施日程

共通第1次学力試験	年 月 日	各大学が実施する第2次試験
受験案内発表、配付開始	昭和61年7月末まで	実施要項発表
検定料納付	9月1日(月)から	
出願受付	原則として9月1日(月)から11月1日(土)まで	
確認はがき送付(出願内容確認)	10月27日(月)から11月7日(金)まで	募集要項発表
受験票等の送付	11月30日(日)まで 出願後3週間頃まで	
試験実施	12月下旬まで	出願受付
正解等を発表	昭和62年1月12日(月)から19日(月)まで	
追試験実施	1月24日(土)・25日(日)	
	1月26日(月)	推薦入学(共通第1次学力試験を課さない場合)の結果発表(実施大学だけ)
	1月31日(土)・2月1日(日)	
	2月7日(土)まで	2段階選抜と推薦入学(共通第1次学力試験を課す場合)の結果発表(実施大学だけ)
	2月21日(土)まで	
	3月1日(日)から	各国立大学及び公立大学が試験実施(A日程グループ)
	3月5日(木)から(特例として3月4日(水)から)	各国立大学及び公立大学が試験実施(B日程グループ)
	3月6日(金)から	一部の公立大学が試験実施
	3月20日(金)まで	各国立大学が合格者発表(各公立大学もこれに準ずる)

(注) ①公立大学の実施日程は、一部の公立大学においては上表と異なる場合があるので注意すること。  
②産業医科大学の実施日程は、国立大学とほぼ同じである。

# 2 出願資格

**【注意】** 出願資格について疑問がある場合は、出願する前になるべく早く大学入試センターに照会すること。  
(照会先6ページ参照)

昭和62年度大学入学選抜共通第1次学力試験に出願できる者は、次のいずれかに該当する者である。

- (1) 高等学校を卒業した者及び昭和62年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び昭和62年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第69条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び昭和62年3月31日までにこれに該当する見込みの者

これらの者は、次のとおりである。

- ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び昭和62年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部大臣の指定したもの(注1参照)
- イ 文部大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び昭和62年3月31日までに修了見込みの者
- ウ 文部大臣の指定した者(注2参照)
- エ 大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により文部大臣が行う大学入学資格検定に合格した者及び昭和62年3月31日までに合格見込みの者
- オ その他大学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

(注1) 「文部大臣の指定したもの」は、次のとおりである。(昭和56年文部省告示第153号による。)

- 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に合格した者で、昭和62年3月31日までに18歳に達するもの(大韓民国の「高等学校卒業学力検定考試」等がこれに該当する。)

- 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、「東京外国語大学外国語学部附属日本語学校」、「国際学友会日本語学校」、「関西国際学友会日本語学校」又は「赴日留学生予備学校」において、我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了し、昭和62年3月31日までに18歳に達するもの

（注2）「文部大臣の指定した者」の主なもの、次のとおりである。（昭和23年文部省告示第47号による。）

- 教育職員免許法（昭和24年法律第147号）による小学校、中学校若しくは高等学校の教諭の普通免許状を有する者又は教育職員免許法施行法（昭和24年法律第148号）によりこれらの免許状を有するものとみなされた者（旧教員免許令（明治33年勅令第134号）に基づく旧実業学校教員検定に関する規程（大正11年文部省令第4号）による実習科目に関する限りの実業学校教員免許状を有する者を除く。）
- スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で昭和62年3月31日までに18歳に達するもの
- 専修学校の高等課程の修業年限3年以上の課程で文部大臣が別に指定したものを文部大臣が定める日以後に修了した者及び昭和62年3月修了見込みの者

その他旧制の教育機関の出身者の資格については、できるだけ早く大学入試センターに照会をすること。

### 3 出願手続の概要

【注意】 この受験案内の中では、入学志願者を次のように区分して記載してあるので、注意すること。

- 「高等学校等卒業見込者」→ 昭和62年3月高等学校（盲・聾・養護学校の高等部を含む。）を卒業見込みの者
- 「高等学校卒業者等」→ 10ページの出願資格区分A～Fに該当する者

検定料払い込み  
原則として  
9月1日から11月1日まで

受験案内に折り込んである検定料「納付書」（3枚1組）により納付し、「納付書・領収証書」を志願票の裏面にのり付けする。（7ページ参照）

出願資格を証明する書類の入手

- 高等学校等卒業見込者  
「志願票総括表」にて一括証明（8ページ参照）
- 高等学校卒業者等  
出願資格を証明する書類を出身高等学校等から、なるべく早く入手しておくこと。  
特に、外国の教育機関の出身者は、出願する以前に資格等について大学入試センターに照会すること。

志願票の作成及び出願書類の提出  
10月27日から11月7日まで

志願票は記入例に従って正確に記入すること。  
（12ページ参照）

出願書類の提出は次によること。

- 高等学校等卒業見込者  
高等学校等を経由して提出する。
- 高等学校卒業者等  
直接大学入試センターに提出する。

大学入試センターから確認はがきの送付  
出願受付締切後3週間頃まで

志願票の記入事項の登録内容について入学志願者に照合確認を求める。（16ページ参照）

送付方法は次による

- 高等学校等卒業見込者  
高等学校等を経由して本人に送付する。
- 高等学校卒業者等  
本人に直接送付する。

大学入試センターから受験票等送付  
12月下旬まで

試験場、受験番号等を記載した受験票とともに、写真票、成績請求票及び受験者心得を送付する。  
送付方法は確認はがきの送付方法に準ずる。  
（19ページ参照）

入学志願者側からの届出等

連絡先 大学入試センター事業課  
 ☎153 東京都目黒区駒場2丁目19-23  
 電話 03(465)8600  
 平日9時30分から17時、土曜日9時30分から12時

【注意】 郵便の場合は、表面に「……届出」等と朱書し、また、届出等の内容のほかに現住所(フリガナ)、氏名(フリガナ)、高等学校等コード、連絡電話番号、その他参考になる事項を必ず記入すること。

届出、問い合わせの方法

事由	届出、問い合わせ方法	参照ページ
① 出願書類記入方法の問い合わせ	電話	
② 検定料 「納付書・ 領収証書」	紛失 電話 誤記入・未記入 速達郵便はがき	
③ 出願後の氏名、現住所、 連絡電話番号の変更届出	速達郵便はがき 受験票到着後は、届出不要。(身体障害者受験特別措置申請者を除く。) ただし、氏名の変更については、受験票到着後でも、届け出ること。	9
④ 確認はがき不着届出	電話	16
⑤ 受験票等不着届出	速達郵便はがき	21
⑥ 受験票等再発行願い出	速達郵便(封筒)	21

4 検定料の納付方法

- 【注意】 1 検定料を納付せずに出願しても、受理しない。  
 2 検定料は、出願を受理した後は、いかなる理由があっても返還しない。

出願する前に、まず共通第1次学力試験の検定料を納付しなければならない。

① 共通第1次学力試験の検定料の額	10,000円(第2次試験の検定料を含まない。)
② 検定料「納付書」の記入方法	現住所、入学志願者の氏名(漢字、フリガナ)、高等学校等コード(40~58ページ参照)を黒又は青のボールペンで正確に記入すること。 検定料「納付書」の用紙(3枚1組)は、この受験案内に折り込んであるものを丁寧に取らずして使用すること。
③ 納付先	●郵便局 ●銀行等 (銀行又は信用金庫の本店、支店)
④ 納付期限	9月1日(月)から11月1日(土)まで (郵便局、銀行等の窓口締切時刻まで) 特別の事情でやむを得ない場合は11月7日(金)まで
⑤ 「納付書・領収証書」の提出	志願票裏面の所定欄にはり付けて提出すること。

## 5 出願方法

【注意】 出願方法について疑問がある場合は、なるべく早く大学入試センターに照会すること。  
(照会先6ページ参照)

### 出願期間

昭和61年10月27日(月)～11月7日(金) (11月7日 消印有効)

期限厳守 — 出願期間を過ぎた後に提出された出願書類は、いかなる理由があっても受理しない。

### 出願書類、提出方法

区 分	出 願 書 類、 提 出 方 法
高等学校等卒業見込者(通信制の課程を含む。) Ⅱ 高等学校等経由出願	入学志願者は、志願票(検定料「納付書・領収証書」がはり付けられていること。)を在学中の学校に提出する。 学校長は、出願書類を取りまとめ、「志願票総括表」を作成し、志願票に添付して書留扱いで郵送する。 「志願票総括表」は、卒業見込み及び単位修得の証明をするもので、昭和61年8月25日付け入試セ事第150号で別途高等学校長あてに送付した「昭和62年度大学入学者選抜共通第1次学力試験の出願書類の取りまとめ、提出等について(依頼)」の中に折り込まれているのでそれを使用すること。
高等学校卒業者等 Ⅱ 個人直接出願	入学志願者は次の書類を取りそろえて、この受験案内に折り込んである封筒を使って必ず書留扱いで郵送すること。 ① 志願票(裏面に検定料「納付書・領収証書」を必ずのり付けすること。) ② 出願資格を証明する書類(11ページ参照) ③ 単位修得証明書 この証明書は高等学校卒業者のうち、高等学校において当該科目を履修した者で、「工業数理」「簿記会計Ⅰ・Ⅱ」の受験を申請する者に限り、提出する必要がある。 「現代社会」「理科Ⅰ」の受験を申請する者については提出不要。

(注) 1 出願書類に次のような不備があるものは、受理しない。

- ① 志願票の記入もれ、誤記
- ② 検定料納付済の「納付書・領収証書」がはり付けられていないもの
- ③ 必要な証明書等が添付されていないもの

2 志願票を大学入試センターに提出した後は、いかなる理由があってもその記入事項を変更することはできない。

ただし、氏名、現住所(志願票に現住所を記入した者だけ)、連絡電話番号に変更があった場合は、次の事項を郵便はがきにより届け出ること。(届出先6ページ参照)

なお、出願後の現住所変更による試験場の変更は認めないので注意すること。

- ① 変更内容(新・旧がわかるように明示する)
- ② 氏名、現住所、連絡電話番号、高等学校等コード、高等学校名、高等学校出身者以外は出願資格  
(氏名、現住所にはフリガナを付けること)
- ③ その他参考になる事項

この届出は、昭和61年12月27日(土)までとする。受験票到着後は、届出不要(身体障害者受験特別措置申請者を除く)。ただし、氏名の変更については、受験票到着後でも届け出ること。(再発行21ページ参照)

「高等学校卒業等」の出願資格区分

【注意】 出願資格について疑問がある場合は、出願する前になるべく早く大学入試センターに照会すること。  
(照会先 6 ページ参照)

区分	出 願 資 格
A	高等学校卒業等者（盲学校、聾学校、養護学校の高等部を含む。）
B	高等専門学校第3学年修了者及び昭和62年3月修了見込者
C	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び昭和62年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部大臣の指定したもの（昭和56年文部省告示第153号）
D	文部大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び昭和62年3月31日までに修了見込みの者（立教英国学院高等部がこれに該当する。）
E	文部大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
F	大学入学資格検定に合格した者及び昭和62年3月31日までに合格見込みの者で、昭和62年3月31日までに18歳に達するもの  (1) 大学入学資格検定合格者  (2) 昭和61年度大学入学資格検定に合格見込みの者  (3) 科目合格者の単位修得による昭和61年度大学入学資格検定に合格見込みの者  (大学入学資格検定で既に一部の科目に合格し、残りの受検科目に相当する科目について、在学している高等学校の定時制の課程又は通信制の課程で、昭和62年3月31日までに修得する見込みの者がこれに該当する。)

出願資格を証明する書類の種類

【注意】 左表の出願資格に該当する証明書類を出願書類に添えて提出すること。

提出する証明書類の種類
卒業証明書（出身高等学校長が発行するもの。）
高等専門学校第3学年を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類（高等専門学校長が発行するもの。）
外国において学校教育の12年の課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類（出身学校長が発行するもの。）  文部大臣の指定した者に該当するものは、検定に合格したことを証明する書類又は我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類（当該教育機関又は検定試験実施機関の長が発行するもの。）
在外教育施設の高等学校の課程に相当する課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類（立教英国学院高等部の長が発行するもの。）
出身学校等を卒業又は修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類又はこれに準ずるもの（出身学校長が発行するもの。）  国際バカロレア資格を取得した者は、国際バカロレア事務局から授与された国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）を複写したもの（コピー）
大学入学資格検定合格証書を複写したもの（コピー）又は合格証明書 (注) 合格証明書は、文部省初等中等教育局高等学校課に請求し入手すること。  共通第1次学力試験志願用・昭和61年度大学入学資格検定受検出席票（受検の際に配付される。）  大学入学資格検定科目合格通知書 (注) 科目合格通知書は、文部省初等中等教育局高等学校課に請求し入手すること。  受検科目に相当する科目を、在学する高等学校の定時制の課程又は通信制の課程で履修していることを証明する書類（高等学校長が発行するもの。）

## 6 志願票の記入方法

### (1) 記入上の注意

ア 入学志願者は、志願票の記入例を参照し、まず「志願票控」に記入してみて、その記入内容に誤りがないことを確認した後に、「志願票」(提出用)に記入すること。

「志願票」(提出用)の用紙は、この受験案内に折り込んであるものを、丁寧に取らずして使用すること。

イ 黒又は青のボールペンで丁寧に記入すること。

ウ 誤って記入した場合は、誤記部分を二重線で消し、訂正すること。

### エ 「現住所」の記入について

① 高等学校等卒業見込者(通信制課程を除く。)は、志願票に「現住所」の記入を要しない。

② 高等学校卒業生等(通信制課程卒業見込者を含む。)は次の事項に注意し、志願票に「現住所」を必ず記入すること。

① 「現住所」は、住民登録の有無は問わないが、確認はがき、受験票等の送付先となるので、郵便物を確実に受領できるように正しく記入すること。

(志願票の内容を登録する際には「カタカナ・数字等記入」欄により行うので、正しく記入すること。その他出願上の照会等は、すべて「現住所」あてに行うので注意すること。)

② 団地・アパート等に居住している者は、棟番号、戸番号まで必ず記入すること。

下宿等の場合は、「〇〇〇〇方」などの肩書きを必ず記入すること。

③ 試験場は、この「現住所」に基づいて指定するので注意し、記入すること。

④ 現住所の変更届出については、9ページを参照すること。

### オ 「学科」欄

高等学校卒業生及び卒業見込者は必ず該当する文字を○で囲むこと。

特に高等学校の「普通科」及び「理数科」の卒業(見込み)者以外の者で「現代社会」又は「理科Ⅰ」を受験申請する者は、この欄に○印がない場合には承認されないで注意すること。

### カ 「高等学校卒業生以外」欄

専修学校の高等課程の修了(見込み)者は「文部大臣の指定した者」の文字を○で囲むこと。

### キ 「受験申請科目」欄

「現代社会」、「理科Ⅰ」は高等学校の「普通科」及び「理数科」の卒業(見込み)者以外の者だけが申請できる。

「工業数理」、「簿記会計Ⅰ・Ⅱ」は高等学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者だけが申請できる。申請する際高等学校卒業生は、該当する科目の単位修得証明書が必要である。なお、高等学校等卒業見込者は在学する高等学校長等が「志願票総括表」により証明するので提出する必要はない。

(2) 志願票の記入例

高等学校等コード表(40~58ページ)の該当するコードを記入すること。

試験場の指定に関する必ずいずれか該当するものを○で囲むこと。

志願者は記入を要しない。

身体障害者受験特別措置を申請する者だけ○で囲む。

西暦で記入してはいけない。

明治、大正に該当する者だけ○で囲むこと。

該当する年号を○で囲むこと。

1ケタの場合にはあたまに0を記入すること。

団地、アパート等に居住している者は、棟番号、戸番号まで必ず記入すること。下宿等の場合は、「○○○方」などの肩書きを必ず記入すること。

卒業見込者は、記入してはいけない。

該当する資格を○で囲む。高等学校卒業(見込み)者は記入してはいけない。

高等学校等卒業見込者及び大学入学資格検定合格(見込み)者は記入不要。

緊急の連絡の場合必要となるので、卒業見込者・卒業生等にかかわらず、必ず記入すること。

現住所は、住民登録の有無は問わないが、受験票等の郵便物が確実に受領できるように正しく記入すること。試験場の指定は、この現住所に基づいて行う。

郡・市・区・町村、町・丁目・番地・団地・棟・号・方等の間は1コマあけること。

⑩、⑪は高等学校「普通科」及び「理数科」の卒業(見込み)者以外の方が申請できる。

⑫、⑬は高等学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者だけが申請できる

⑭、⑮に○印を付けた者はその科目の単位修得証明書が必要である。(高等学校等卒業見込者は、在学する学校で証明する。)

昭和62年度大学入学者選抜共通第1次学力試験 志願票 (提出用)

① 高等学校等コード (「高等学校等コード表」により記入) 14251E

② 漢字等記入 (かい書で丁寧に記入すること) ④ 性別 ⑤ 生年月日 昭和42年7月6日生 (明治、大正)

氏名 青葉 一郎 (男) 女

③ カタカナ記入 (姓と名の間は、1コマをあげ、濁点及び半濁点は1コマとする) アオハ イチロウ

⑥ 年号 年 月 日 M 明治 T 大正 S 昭和 4 2 0 7 0 6

⑦ 連絡電話番号 045-465-8600

⑧ (郵便番号) (都道府県名) (郡・市名) 227-00 神奈川県 横浜市

⑨ 漢字等記入 (区・町村名) (町・丁目・番地・団地・棟・号) 緑区 青葉台2丁目19-23(青葉33) 3

⑩ 都道府県名 ⑪ 郡・市・区・町村 ⑫ 町・丁目・番地・団地・棟・号・方等 カナガワケン ヨコハマシ ミトリック アオハ ダイ 24 ヨウメ 19-23 アオハ ソウ 3 コウ シツ

⑭ 卒業見込・卒業の別 ⑮ 出身学校名 神奈川 都道府県 新栄 高等学校

⑯ 受験申請科目 1 現代社会 2 理科 I 3 工業数理 4 簿記会計 I・II

⑰ 出願資格

高等学校卒業(卒業見込者を含む)						高等学校卒業(見込み)者以外				
⑱ 課程	⑲ 学 科	⑲ 卒業見込・卒業の別	1	2	3	4	5	6	7	8
1 全日制	1 普通科	1 卒業見込	1 外国の学校等	2 在外教育施設	3 文部大臣の者	4 大資格入検	5 高専3年修了	6 1年の学科	7 卒業した年	8 卒業した年
2 定時制	2 農業科	2 卒業見込	1 外国の学校等	2 在外教育施設	3 文部大臣の者	4 大資格入検	5 高専3年修了	6 1年の学科	7 卒業した年	8 卒業した年
3 通信制	3 工業科	3 卒業見込	1 外国の学校等	2 在外教育施設	3 文部大臣の者	4 大資格入検	5 高専3年修了	6 1年の学科	7 卒業した年	8 卒業した年
4 全日制	4 商業科	4 卒業見込	1 外国の学校等	2 在外教育施設	3 文部大臣の者	4 大資格入検	5 高専3年修了	6 1年の学科	7 卒業した年	8 卒業した年
5 定時制	5 理数科	5 卒業見込	1 外国の学校等	2 在外教育施設	3 文部大臣の者	4 大資格入検	5 高専3年修了	6 1年の学科	7 卒業した年	8 卒業した年
6 通信制	6 1年の学科	6 卒業見込	1 外国の学校等	2 在外教育施設	3 文部大臣の者	4 大資格入検	5 高専3年修了	6 1年の学科	7 卒業した年	8 卒業した年

昭和62年度大学入学者選抜共通第1次学力試験

志願票控

① 高等学校等コード (「高等学校等コード表」により記入) 14251E

② 漢字等記入 (かい書で丁寧に記入すること) ④ 性別 ⑤ 生年月日 昭和 年 月 日生 (明治、大正)

氏名 男 女

③ カタカナ記入 (姓と名の間は、1コマをあげ、濁点及び半濁点は1コマとする) 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51

⑥ 年号 年 月 日 M 明治 T 大正 S 昭和 52 53 54 55 56 57 58

⑦ 連絡電話番号

⑧ (郵便番号) (都道府県名) (郡・市名)

⑨ 漢字等記入 (区・町村名) (町・丁目・番地・団地・棟・号) (方)

⑩ 都道府県名 ⑪ 郡・市・区・町村 ⑫ 町・丁目・番地・団地・棟・号・方等 (1コマに1字ずつ記入し、濁点及び半濁点は1コマとして使用する。)

⑬ 出願資格

高等学校卒業(卒業見込者を含む)						高等学校卒業(見込み)者以外				
⑱ 課程	⑲ 学 科	⑲ 卒業見込・卒業の別	1	2	3	4	5	6	7	8
1 全日制	1 普通科	1 卒業見込	1 外国の学校等	2 在外教育施設	3 文部大臣の者	4 大資格入検	5 高専3年修了	6 1年の学科	7 卒業した年	8 卒業した年
2 定時制	2 農業科	2 卒業見込	1 外国の学校等	2 在外教育施設	3 文部大臣の者	4 大資格入検	5 高専3年修了	6 1年の学科	7 卒業した年	8 卒業した年
3 通信制	3 工業科	3 卒業見込	1 外国の学校等	2 在外教育施設	3 文部大臣の者	4 大資格入検	5 高専3年修了	6 1年の学科	7 卒業した年	8 卒業した年
4 全日制	4 商業科	4 卒業見込	1 外国の学校等	2 在外教育施設	3 文部大臣の者	4 大資格入検	5 高専3年修了	6 1年の学科	7 卒業した年	8 卒業した年
5 定時制	5 理数科	5 卒業見込	1 外国の学校等	2 在外教育施設	3 文部大臣の者	4 大資格入検	5 高専3年修了	6 1年の学科	7 卒業した年	8 卒業した年
6 通信制	6 1年の学科	6 卒業見込	1 外国の学校等	2 在外教育施設	3 文部大臣の者	4 大資格入検	5 高専3年修了	6 1年の学科	7 卒業した年	8 卒業した年

⑭ 受験申請科目 ⑮ 出身学校名 都道府県

⑯ 1 現代社会 ⑰ 2 理科 I ⑱ 3 工業数理 ⑲ 4 簿記会計 I・II 国立 公立 私立 高等学校 学校

(注) 記入に当たっては、12、13ページの記入上の注意、14ページの志願票の記入例を参照すること。

## 7 確認はがきの送付

**【注意】** 確認はがきが到着したら、直ちに登録事項に誤りがないか必ず確認すること。

確認はがきは、大学入試センターが受理した志願票の記入事項を電子計算機に登録した後、その主要事項について、入学志願者に照合確認を求めるとともに送付するものである。

この確認はがきは、出願後およそ3週間頃までに送付するので、不着の場合は届け出ること。(届出先6ページ参照)

区 分	高等学校等卒業見込者	高等学校卒業業者等
大学入試センターからの送付方法	高等学校等を経由して本人に送付する。(通信制課程卒業見込者を除く。)	本人に直接送付する。 (通信制課程卒業見込者を含む。)
登録内容に誤りがある場合	誤った箇所を「赤」で修正し、そのはがきを封筒に入れて速達郵便で、受領日を含めできる限り2日以内に返送すること。(返送先6ページ参照)	

## 8 試験場の指定

各入学志願者の試験場は、原則として都道府県を単位とする次ページの「試験地区」区分に基づき各国立大学が設定した試験場の中から大学入試センターが出願資格別に次表により指定し、受験票に記載して通知する。指定された試験場以外での受験は認めない。

出願後の現住所変更による、試験場の変更は認めない。

出 願 資 格	指定する試験場	備 考
① 高等学校等卒業見込者 (通信制課程を除く。)	在学する高等学校等が所在する試験地区内の試験場	「試験地区」は原則として都道府県を単位とする。 ただし、北海道 埼玉県 神奈川県 大阪府 兵庫県 長崎県 鹿児島県 及び 沖縄県 にあっては、次ページの「試験地区区分表」で定めるとおりとする。
② ● 高等学校卒業業者 ● 高等学校通信制課程卒業見込者 ● 高等専門学校第3学年修了(見込み)者 ● 大学入学資格検定合格(見込み)者 ● 文部大臣の指定した者等	志願票に記入された現住所の試験地区内の試験場	

試験地区区分表

(試験地区名)

北海道 石狩支庁地区	神奈川県 (川崎市、横浜市緑区・港北区を除く。)	徳島県
〃 空知支庁地区	新潟県	香川県
〃 上川・宗谷・留萌支庁地区	富山県	愛媛県
〃 後志支庁地区	石川県	高知県
〃 檜山・渡島支庁地区	福井県	福岡県 (長崎県・佐賀県、対馬支庁を含む。)
〃 胆振・日高支庁地区	山梨県	佐賀県
〃 十勝支庁地区	長野県	長崎県 (壱岐郡、対馬支庁を除く。)
〃 根室・釧路支庁地区	岐阜県	熊本県
〃 網走支庁地区	静岡県	大分県
青森県	愛知県	宮崎県
岩手県	三重県	鹿児島県 (大島郡与論町・知名町・和泊町を除く。)
宮城県	滋賀県	沖縄県 那覇地区 (注1)
秋田県	京都府 (大阪府枚方市、寝屋川市、交野市を含む。)	〃 鹿児島県 大島郡与論町・知名町・和泊町を含む。)
山形県	大阪府 (枚方市、寝屋川市、交野市を除く。)	〃 宮古地区 (注2)
福島県	兵庫県 (美方郡村岡町・浜坂町・美方町・温泉町、城崎郡香住町を除く。)	〃 石垣地区 (注3)
茨城県	奈良県	
栃木県	和歌山県	
群馬県	鳥取県 (兵庫県美方郡村岡町・浜坂町・美方町・温泉町、城崎郡香住町を含む。)	
埼玉県 (所沢市、入間市、狭山市、飯能市、秩父市、秩父郡、富士見市、上福岡市、坂戸市、東松山市、比企郡、入間郡を除く。)	島根県	
千葉県	岡山県	
東京都 (埼玉県所沢市、入間市、狭山市、飯能市、秩父市、秩父郡、富士見市、上福岡市、坂戸市、東松山市、比企郡、入間郡及び神奈川県川崎市、横浜市緑区・港北区を含む。)	広島県	
	山口県	

- (注) 1 沖縄県「那覇地区」は、石川市、糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、具志川市、那覇市、名護市、国頭郡、島尻郡、中頭郡をいい、鹿児島県大島郡与論町・知名町・和泊町を含む。
- 2 沖縄県「宮古地区」は、平良市、宮古郡をいう。
- 3 沖縄県「石垣地区」は、石垣市、八重山郡をいう。

9 受験票・写真票・成績請求票

(1) 受験票等の送付

受験票、写真票及び成績請求票は、受験者心得とともに12月下旬までに送付する。

○ 大学入試センターからの送付方法

区 分	送 付 方 法
高等学校等卒業見込者 (通信制課程を除く。)	高等学校等を経由して本人に送付する。
高等学校卒業生等 (通信制課程卒業見込者を含む。)	本人に直接送付する。

○ 受験票、写真票の受領後の取扱い

区 分	受 験 票	写 真 票
① 試験当日の持参	必ず持参すること。	必ず持参して、試験室で提出すること。
② 注意事項の熟読	裏面に記載されている注意事項をよく読んでおくこと。	
③ 写真のはり付け	受験票及び写真票の写真欄には、同一の写真を全面にのり付けをして、丁寧にはり付けておくこと。 (写真の大きさは、縦4cm・横3cm、試験日前3か月以内に撮影した無帽上半身のもの。なお、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用して撮影したもの。)	
④ 氏名の記入	自署欄に、受験者本人が、氏名を黒又は青のボールペンであらかじめ自署しておくこと。 (この署名は、答案の署名と照合することがある。)	
⑤ 第2次試験受験時の持参、入学手続時の提出	第2次試験受験時及び入学手続の際にも必ず持参すること。	

(2) 第2次試験等における共通第1次学力試験受験票の取扱い

第2次試験受験の際、当該大学の受験票の他、共通第1次学力試験の受験票を提示しなければならない。また、入学手続の際にも当該大学の定める所定の書類の他に共通第1次学力試験受験票を提出し、当該大学はこれに入学手続が完了したことを示す印を押すこととなるので紛失、汚損等のないよう特に注意すること。

(3) 成績請求票の第2次試験出願大学への提出について

成績請求票は、第2次試験の出願に当たって受験する大学の募集要項の指示に従い出願書類の所定の欄にはり付けて、各大学に提出することになるが、成績請求票の種類は次のようになっているので、誤りのないようにすること。

① 成績請求票の種類

成績請求票は次の3種類計4枚あり、各大学への出願は、この枚数の範囲内に限られる。

- 「国公(私)立大学提出用」 2枚
- 「公立大学提出用」 1枚
- 「第2次募集用」 1枚

(注) 第2次募集には、大学により「定員一部留保第2次募集」と「欠員補充第2次募集」があるので、募集要項をよく読んで出願すること。

「定員一部留保第2次募集」又は「欠員補充第2次募集」に出願する場合は「第2次募集用」をはり付けて提出すること。

② 成績請求票の使用区分

成績請求票の種類	出願する大学	備考
62 共通第1次成績請求票 (① 国公(私)立大学提出用)	国立大学、公立大学、産業医科大学	出願先の大学が指定する種類の成績請求票を1枚はり付けること。
62 共通第1次成績請求票 (② 公立大学提出用)	公立大学	
62 共通第1次成績請求票 (③ 第2次募集用)	国立大学、公立大学、産業医科大学	

③ 成績請求票の形態

62 共通第1次成績請求票  
(② 公立大学提出用)

1001A - 20001Y - 1  
(コマバ タロウ)  
駒場 太郎

1 共通第1次成績請求票の記載事項は次のとおりである。

受験番号—試験場コード—発行回数  
氏 名

62 共通第1次成績請求票  
(① 国公(私)立大学提出用)

1001A - 20001Y - 1  
(コマバ タロウ)  
駒場 太郎

2 この成績請求票は、国公立大学及び産業医科大学に出願する際、志望大学の指示に従い、出願書類の所定欄にはり付けて提出するものである。  
出願するまで大切に保管すること。

62 共通第1次成績請求票  
(① 国公(私)立大学提出用)

1001A - 20001Y - 1  
(コマバ タロウ)  
駒場 太郎

3 出願に当たっては裏面の使用区分に注意すること。

62 共通第1次成績請求票  
(③ 第2次募集用)

1001A - 20001Y - 1  
(コマバ タロウ)  
駒場 太郎

(4) 受験票、写真票、成績請求票及び受験者心得が不着の場合の届出

受験票、写真票、成績請求票及び受験者心得が、昭和62年1月5日(月)までに到着しなかった場合は、至急、次の事項を速達郵便はがきにより届け出ること。(届出先6ページ参照)

- ① 受験票等が不着であること
- ② 氏名(フリガナ)、現住所(フリガナ)、連絡電話番号、高等学校等コード、高等学校名(高等学校出身者以外の者は出願資格)、その他参考となる事項

(注) 大学入試センターは、この届出を受けた場合には、不着の事由等を調査の上、受験票等を改めて送付する。

(5) 受験票・写真票・成績請求票の再発行

再発行は原則として行わない。

ただし、次の事由がある場合だけ再発行を行う。

- ① 氏名に変更があった場合
- ② 氏名、性別、生年月日に誤記があった場合
- ③ 受験票、写真票、成績請求票を紛失したり、汚損したりした場合

(注)ア 再発行した受験票等は、当初発行したものと用紙の色が異なるので注意すること。  
イ 再発行を受けた場合には、当初発行の受験票、写真票、成績請求票は無効となるので絶対に使用してはならない。

再発行申請の方法

区 分	共通第1次学力試験実施前	共通第1次学力試験実施後
再発行申請書の記入事項	① 必要とする受験票、写真票、成績請求票の種別 ② 再発行申請事由（氏名変更、紛失、汚損等） ③ 氏名（フリガナ）、現住所（フリガナ）、連絡電話番号、高等学校等コード、高等学校名（高等学校出身者以外の者は出願資格）、その他参考となる事項	
申請する際に添付するもの		受験票の再発行を申請する場合だけ次のものが必要である。 ① 写 真 （写真の大きさは、縦4cm、横3cm、申請日前3か月以内に撮影した無帽上半身のもの。 なお、受験時に眼鏡を着用した者は、眼鏡を着用して撮影したもの。当初の受験票に使用した写真と同一のものが望ましい。） ــــــــــــــــ 1枚 ② 署 名 （縦1cm、横4.5cmの白紙に、氏名を黒又は青のボールペンで自署したもの。この署名は写真の下の自署欄にはり付ける。） ــــــــــــــــ 1枚
返信用封筒の同封	510円切手をはった簡易書留の返信用封筒（長形3号：縦23.5cm・横12cm、表面に現住所・氏名を記入し、「簡易書留」と朱書したもの）を同封すること。	
提出方法	① 速達郵便により速やかに申請すること。 ② 封筒の表面に「受験票等再発行願い出」と朱書すること。（提出先6ページ）	

（注）大学入試センターは、申請事由を審査の上再発行し、本人に送付する。

10 試験期日・試験時間

昭和62年度大学入学者選抜共通第1次学力試験は、昭和62年1月24日(土)・25日(日)の2日間にわたり実施する。

期 日	試験教科	試験時間
昭和62年 1月24日(土)	国 語	13:00 — 14:40
	理 科	15:30 — 16:30
1月25日(日)	数 学	10:00 — 11:40
	外 国 語	13:00 — 14:40
	社 会	15:30 — 16:30

11 出題教科・科目等

- (1) 共通第1次学力試験の出題は、高等学校学習指導要領に準拠して行う。  
出題教科・科目等は次ページの表のとおりである。
- (2) 共通第1次学力試験においては、5教科を出題し、これを課すが、大学・学部等によっては、4教科以下を課す場合があるので、共通第1次学力試験の受験に当たっては、志望する大学の実施要項及び募集要項をよく読んで受験すること。
- (3) 共通第1次学力試験は、主として多肢選択による客観式の検査方式により出題し、解答はマークシート方式による。

(4) 出題教科・科目等

教科	試験時間 (配点)	出題科目	出題方法等	科目選択の方法
国語	100分 (200点)	『国語Ⅰ』・『国語Ⅱ』		
社会	60分 (100点)	『倫理』・『政治・経済』 『日本史』 『世界史』 『地理』 『現代社会』		左記出題科目の5科目のうちから1科目を試験室で選択し、解答する。  この場合、「現代社会」を選択解答することができる者は、高等学校の普通科・理数科の卒業(見込み)者以外の者で、かつ、共通第1次学力試験の出願時にその科目の受験を申請し、承認された者に限る。
数学	100分 (200点)	『数学Ⅰ』・『数学Ⅱ』 『数学Ⅰ』・『工業数理』 『数学Ⅰ』・『簿記会計Ⅰ』・『簿記会計Ⅱ』	『数学Ⅱ』の電子計算機と流れ図は、出題範囲から除く。 『数学Ⅱ』については、「数学Ⅱ」を履修した者並びに「代数・幾何」、「基礎解析」及び「確率・統計」のうち2科目以上を履修した者のいずれにも対応した出題とする。  『簿記会計Ⅱ』は、前半の内容(①特殊な取引の記帳、②帳簿組織、③株式会社の記帳)を出題範囲とする。	左記出題科目の3科目のうちから1科目を選択し、解答する。  この場合、『数学Ⅰ』・『工業数理』又は『数学Ⅰ』・『簿記会計Ⅰ』・『簿記会計Ⅱ』を選択解答することができる者は、高等学校において「工業数理」又は「簿記会計Ⅰ」・『簿記会計Ⅱ』を履修した者及び文部大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者で、かつ、共通第1次学力試験の出願時にその科目の受験を申請し、承認された者に限る。
理科	60分 (100点)	『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 『理科Ⅰ』	『物理』・『化学』・『生物』・『地学』の出題には、「理科Ⅰ」に含まれるそれぞれの科目の関連内容を含む。	左記出題科目の5科目のうちから1科目を試験室で選択し、解答する。  この場合、「理科Ⅰ」を選択解答することができる者は、高等学校の普通科・理数科の卒業(見込み)者以外の者で、かつ、共通第1次学力試験の出願時にその科目の受験を申請し、承認された者に限る。
外国語	100分 (200点)	『英語Ⅰ』・『英語Ⅱ』 『ドイツ語』 『フランス語』		『英語Ⅰ』・『英語Ⅱ』とこれに準じた「ドイツ語」及び「フランス語」のうちから1科目を試験室で選択し、解答する。

(注) 1 「社会」及び「理科」の各出題科目の配点は、いずれも100点とするが、「数学」については、「数学Ⅰ」120点、「数学Ⅱ」80点(「工業数理」、「簿記会計Ⅰ・Ⅱ」も同じ)とする。

2 「工業数理」の使用単位系は、国際単位系(SI)に統一する。

3 「工業数理」、「簿記会計Ⅰ・Ⅱ」は「数学」の試験時間中に選択解答するものとして試験が行われるので、他の科目と同様に、電子式卓上計算機、そろばん、グラフ用紙、定規等の補助具の使用を認めない。

4 「現代社会」、「理科Ⅰ」、「工業数理」及び「簿記会計Ⅰ・Ⅱ」を選択しようとする者は、出願の際に志願票で受験申請すること。なお、「工業数理」又は「簿記会計Ⅰ・Ⅱ」を受験申請する者は、単位修得証明書を提出しなければならない。その手続きについては8ページを参照すること。また、これらの科目を受験することが認められた者(受験票に表示する。)は、他の科目に変更して解答することはできない。

(参考)

「社会」の出題科目の中で、「現代社会」に関して、従前は、必修科目又はこれに代わる科目の履修に対応して、「現代社会と倫理及び政治・経済を合わせたもの」として出題してきたが、今回は、必修科目としての「現代社会」と、選択科目としての『倫理』・『政治・経済』とをそれぞれ独立した出題科目としている。

## 12 試験問題冊子の注意事項・解答用紙の様式

共通第1次学力試験の解答は、マークシート方式により行われるので、**解答科目のマーク及び受験番号等のマークを間違えないよう**、あらかじめ、解答用紙の様式（見本）により十分理解しておくこと。

また、受験時に解答する科目の選択方法についても問題冊子の注意事項（抜粋）により十分理解しておくこと。

なお、問題冊子の種類は次のとおりとなっている。

国 語	理 科	数 学	外 国 語	社 会
一 冊	物理、化学、生物、地学で一冊 理科 I 一冊	数学 I ・ 数学 II で一冊 数学 I ・ 工業数理で一冊 数学 I ・ 簿記会計 I ・ II で一冊	英語、ドイツ語 フランス語で一冊	倫理と政治・経済、日本史、世界史、地理で一冊 現代社会一冊

(注) 理科 I、数学 I ・ 工業数理、数学 I ・ 簿記会計 I ・ II 及び現代社会は、受験を承認された者のみ配付される。

### 国 語

#### ① 問題冊子の注意事項

国語は、科目選択がないので省略。

#### ② 解答用紙の様式（見本）

(原寸222.25mm×279.40mm以下同型)

**国 語 解 答 用 紙**

受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークせよ。

受 験 番 号				
千位	百位	十位	一位	英字
-	0	0	0	A
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0

氏名(フリガナ)、試験場コードを記入せよ。

フリガナ	試験場コード
氏 名	万位 千位 百位 十位 一位 英字

解答 番号	解 答 欄										解答 番号	解 答 欄										解答 番号	解 答 欄										解答 番号	解 答 欄									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	79	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0																								
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																		
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																		

以下略



数 学

① 問題冊子の注意事項（抜粋）

数 学 [数学Ⅰ 数学Ⅱ] (200点 100分)

注 意 事 項

- 1 一省 略—
- 2 出題科目、ページ及び問題の選択方法は、下表のとおりである。

出 題 科 目	ペ ー ジ	選 択 方 法
数 学 Ⅰ	～	数学Ⅰは、問題①、②、③を全問解答せよ。
数 学 Ⅱ 〔代数・幾何、 「基礎解析」及び 「確率・統計」〕	～	数学Ⅱは、問題④、⑤、⑥のうちから2問選択し解答せよ。

- 3 一省 略—
- 4 監督者の指示に従って、解答用紙の下記の該当欄にそれぞれ正しく記入し、マークせよ。
  - ① 受験番号欄  
受験番号(数字及び英字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークすること。
  - ② 氏名欄、試験場コード欄  
氏名(フリガナ)及び試験場コード(数字及び英字)を記入すること。
  - ③ 解答科目マーク欄・解答科目名欄、選択問題番号マーク欄  
第1面には、解答する科目(数学Ⅰ 数学Ⅱ)にマークし、さらにその科目名(数学Ⅰ 数学Ⅱ)を記入すること。  
第2面の選択問題番号には、試験開始後、解答する問題を決めたあとでマークすること。
- 5 受験番号、解答する科目及び選択問題番号が正しくマークされていない場合は、採点できないことがある。
- 6, 7, 8 一省 略—

(数学Ⅰ・工業数理、数学Ⅰ・簿記会計Ⅰ・Ⅱは、別冊子である。注意事項は省略。)

昭和62年度大学入学者選抜共通第1次学力試験

志 願 票

〔提出用〕

① 高等学校等コード (「高等学校等コード表」により記入)							②① 整理番号 (高等学校単位に一連番号を右につめて記入)				②② 身体障害者 受験特別措置														
2											1 希望														
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12														
② 漢字等記入(かい書で丁寧に記入すること。)							④ 性別		⑤ 生年月日																
氏							男 <sub>1</sub> 女 <sub>2</sub>		昭和 年 月 日生 (明治、大正)																
③ カタカナ記入(姓と名の間は、1コマをあげ、濁点及び半濁点は1コマとする。)							⑥ 年号		年 月 日																
							M 明治		T 大正																
							S 昭和																		
33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58
⑦ 連絡電話番号																									
⑧ (郵便番号) (都道府県名) (郡・市名)																									
⑨ 漢字等記入												⑩ (区・町村名) (町・丁目・番地・団地・棟・号) (方)													
⑪ 都道府県名												⑫ (1コマに1字ずつ記入し、濁点及び半濁点は1コマとして使用する。)													
⑬ 郡・市・区・町村																									
⑭ 町・丁目・番地・団地・棟・号・方等																									
現住所																									
出 願 資 格																									
高等学校卒業(卒業見込者を含む。)												⑮ 高等学校卒業以外													
⑪ 課 程			⑫ 学 科			⑬ 卒業見込・卒業の別			⑭ 卒業した年		1 外国の学校等		2 在外教育施設		3 文指 定大 臣の 者		4 大資 格入 検学 定		5 高専 3年 修了 他						
1 全 日 制	2 定 時 制	3 通 信 制	1 普 通 科	2 農 業 科	3 工 業 科	4 商 業 科	5 理 数 科	6 1 外 の 学 科 以 外	1 卒 業 見 込	2 卒 業															
169			170			171			172 173		174														
受 験 申 請 科 目												⑯ 出身学校名													
⑰ 1 現代社会												都 道 府 県													
⑱ 2 理科Ⅰ												高 等 学 校 学 校													
⑲ 3 工業数理																									
⑲ 4 簿記会計Ⅰ・Ⅱ																									
175												176													
177												178													

(注) 記入に当たっては、12、13ページの記入上の注意、14ページの志願票の記入例を参照すること。

キ  
リ  
ト  
リ  
線

折  
ら  
ず  
に  
封  
筒  
に  
入  
れ  
る  
こ  
と。

※ 検定料「納付書・領収証書」のはり付け欄

納付書・領収証書(領収印のあるもの)の裏面(全面)に「のり」をつけて、はがれないようにはり付けること。

領収済通知書

国庫金

(納入者)	No. 1028885
※ 住所	
※ フリガナ氏名	
※ 高等学校等コード	
あて先 郵便番号 153 所在地 東京都目黒区駒場2-19-23 所属名及び 所属人 及び 歳 徴収官 〒152 東京都目黒区目黒本町1-15-16 目黒郵便局	

昭和61年度	国立学校特別会計(025)	文部省所管
取扱庁名	大学入試センター	(5530)
授業料及入学検定料	授業料及入学検定料	入学料及検定料
納付金額	100	000
納付目的	共通第1次学力試験検定料	
納付期限	昭和61年11月7日限り	

上記の金額を領収しました。  
(領収日付印)

又は青のボールペンで正確に記入すること。

3 誤って記入した場合は、誤記部分を二重線で消し、訂正すること。

(正しいことになっている) 又は青のボールペンで正確に記入すること。 3 誤って記入した場合は、誤記部分を二重線で消し、訂正すること。

住所	〒
氏名	
志願者	出願資格 (該当する資格を) (○で囲むこと。) 高等学校等 卒業 高校・大検・外国・指定・認定・認定 在外・高専 3年

丁目七番二号  
事業課  
行

書留引受番号
--------

通第一次学力試験  
出願書類在中

検定料の納付手順

※ 検定料「納付書・領収証書」のはり付け欄

納付書・領収証書(領収印のあるもの)の裏面(全面)に「のり」をつけて、はがれないようにはり付けること。

見本(記入例)

検定料納付方法は  
7 ページ参照

<b>納付書・領収証書</b>	
(納入者) ※ 住所 神奈川県横浜市緑区青葉2丁目 19-23 青葉荘 3号室 ※ フリガナ アオバ イチロウ 殿 氏名 青葉 一郎 殿 ※ 高等学校等コード 14257E	No10000000 国立学校特別会計(025) 文部省所管 取扱い名 大学入試センター(5530) 授業料及入学検定料 授業料及入学検定料 入学料及検定料 納付金額 1 万 0 千 0 百 0 十 0 円 納付目的 共通第1次学力試験検定料 納付期限 昭和61年11月7日限り 納付場所 日本銀行本店、支店、代理店 又は 歳入代理店 郵便局 (領収日付印) 
注意 1. 納付金額を納付するときは、※印のところに明りよりに記入し、納付場所に納付して下さい。なお、高等学校等コードは、受検案内に記載されている高等学校等コード高により記入して下さい。 2. 納付期限後に納付することはできません。 3. 納付したときは、必ず領収証書を受け取って下さい。 ◎ この納付書は、3枚1組の複写式となっていますから、3枚とも納付場所に提出して下さい。	

- (注) 1 検定料の納付書が、納付書・領収証書、領収控、領収済通知書の3枚1組であること及び納入者欄の番号が3枚とも同一であることを確認すること。  
 2 納付書に、現住所、入学志願者の氏名(漢字、フリガナ)、高等学校等コード(40~58ページ参照)を、黒又は青のボールペンで正確に記入すること。  
 3 誤って記入した場合は、誤記部分を二重線で消し、訂正すること。

検定料の納付手順

高等学校等卒業見込者等は、高等学校等を經由して出願することになっていない。  
 (2) 出願資格を以て個人として提出して出願することになっていない。

出願資格 (該当する資格を以て開くこと。) 高等学校等 コ	住所	〒
	氏名	
志願者	在外・高専 3年 指定・認定・外国・大検・高校卒業	

書留引受番号
--------

丁目七番二号  
 事業課 行  
 留  
 通第 一次学力試験  
 出願書類 在中

東京都千代田区丸の内二丁目七番二号

東京中央郵便局留置

100-□□

# 大学入試センター事業課 行

書留引受番号

書留

切手 470円  
を(はり)付け  
ること。  
(50gまで)

共通第一次学力試験  
出願書類在中

省所管  
5530)  
検定料  
円  
金額を  
ました。  
日付印)



郵便局の窓口で書留扱いにして送付すること。  
郵便ポストに投函してはいけない。  
〔「書留郵便物受領証」を保管しておくこと。〕

## 検定料の納付手順

- 1 納付書（3枚1組）に、現住所、入学志願者の氏名(漢字、フリガナ)、高等学校等コードを黒又は青のボールペンで正確に記入する。
- 2 納付書（3枚1組）に現金10,000円を添えて、郵便局又は銀行等の窓口へ提出する。
- 3 「納付書・領収証書」（一番上の1枚）を受け取り、領収印を確認する。
- 4 「納付書・領収証書」を志願票裏面の所定欄にのり付けする。

(注)

- ① 納付書の氏名は入学志願者の氏名を記入すること。父兄等が払い込む場合であっても入学志願者の氏名を記入すること。  
誤って記入した場合（現住所、高等学校等コードを含む。）は、誤記入部分を二重線で消し、訂正すること。
- ② 「納付書・領収証書」をのり付けした後に、志願票の記入の誤り等でやむを得ず新しい志願票に書き替えなければならない場合には、「納付書・領収証書」を志願票ごと切り取って、新しい志願票の裏面にのり付けすること。  
(検定料を二重に納付してはいけない。)
- ③ 「納付書・領収証書」を紛失した場合は、大学入試センターに電話にて連絡すること。  
また、誤記入・未記入のまま払い込んだ場合には「速達郵便はがき」にて連絡すること。(連絡先6ページ参照)

住所  
〒

志

検定料の納付手順

- 1 納付書（3枚1組）に、現住所、  
ドを黒又は青のボールペンで正確に
- 2 納付書（3枚1組）に現金10,000
- 3 「納付書・領収証書」（一番上の1
- 4 「納付書・領収証書」を志願票裏

(注)

- ① 納付書の氏名は入学志願者の氏  
入学志願者の氏名を記入すること  
誤って記入した場合（現住所、  
消し、訂正すること。
- ② 「納付書・領収証書」をのり付  
い志願票に書き替えなければなら  
り取って、新しい志願票の裏面に  
（検定料を二重に納付してはいけ
- ③ 「納付書・領収証書」を紛失し  
また、誤記入・未記入のまま封  
と。（連絡先6ページ参照）

郵便局の窓口で書留扱いにして送付すること。  
郵便ポストに投函してはいけません。  
〔書留郵便物受領証〕を保管しておくこと。〕

100-□□

東京中央郵便局留置

東京都千代田区丸の内二丁目七番二号

# 大学入試センター事業課 行

書留

共通第一次学力試験  
出願書類在中

書留引受番号

住所	〒
氏名	在外・3 高専 指定
出願資格 (該当する資格を ○で囲むこと。)	高校卒業 ・大検・外国・指定・認定
志願者	高等学校等 コ

高等学校等卒業見込者は、高等学校等を経由して出願することになっているので、この封筒を使用して個人で提出してはいけません。

省所管  
5530  
検定料  
0  
金額を  
ました。  
日付印)

検定料の納付手順

- 1 納付書（3枚1組）は、現住所（入学志願者の氏名（漢字・フリガナ） 高等学校第...

次の書類が封入されているか確認の上、発送すること。

昭和62年度共通第1次学力試験志願票	
検定料納付済の「納付書・領収証書」 (志願票の裏面の所定欄にはり付けること。)	
出願資格証明書類	高等学校卒業証明書 又は 高等学校以外の学校等の修了（見込み）証明書  大学入学資格検定合格証書を複写したもの（コピー）又は合格証明書（大学入学資格検定合格者）又は 昭和61年度大学入学資格検定受験出席票等（大学入学資格検定合格見込みの者）
受験申請科目	単位修得証明書 (「工業数理」「簿記会計Ⅰ・Ⅱ」を受験申請する者)
志願者の提出書類 身体に障害のある入学	身体障害者受験特別措置申請書
	志望する大学との協議書（該当者）

(注) この封筒は1名分のみとし、2名分以上を封入しないこと。

② 解答用紙の様式(見本)

**数学解答用紙・第1面**

受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークせよ。

受験番号										
千位	百位	十位	一位	漢字						
-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

氏名(フリガナ)、試験場コードを記入せよ。

フリガナ	試験場コード
氏名	万位 千位 百位 十位 一位 漢字

解答する科目に一つマークし、さらにその科目名を記入せよ。

解答科目マーク			解答科目名
数数	数工	簿記	
学学	業学	会計	
I I	I 理	I I	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

**1** 解答欄

	-	+	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	*
ア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ケ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

**2** 解答欄

	-	+	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	*
ア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ケ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

**3** 解答欄

	-	+	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	*
ア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ケ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

以下略

※ 数学Iの解答には、この第1面を使用すること。

**数学解答用紙・第2面**

下の解答欄で解答する問題番号に一つマークせよ。

「数学II」の解答には、符号 + を使わないこと。

「工業数理」の解答には、記号 \* を使わないこと。

「簿記会計I・II」の解答には、符号 +、-、\* を使わないこと。

下の解答欄で解答する問題番号に一つマークせよ。

選択問題番号マーク			
4	5	6	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

下の解答欄で解答する問題番号に一つマークせよ。

選択問題番号マーク			
4	5	6	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

**1** 解答欄

	-	+	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	*
ア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ケ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

**2** 解答欄

	-	+	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	*
ア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ケ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

以下略

※ 数学II、工業数理、簿記会計I・IIの解答には、この第2面を使用すること。

外国語

① 問題冊子の注意事項（抜粋）

外国語 [英語 ドイツ語 フランス語] (200点 100分)

注意事項

- 1 一省 略—
- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりである。

出題科目	ページ	選択方法
英語	～	左の3科目のうちから1科目を選択し解答せよ。
ドイツ語	～	
フランス語	～	

- 3 一省 略—
- 4 監督者の指示に従って、解答用紙の下記の該当欄にそれぞれ正しく記入し、マークせよ。

① 受験番号欄

受験番号(数字及び英字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークすること。

② 氏名欄、試験場コード欄

氏名(フリガナ)及び試験場コード(数字及び英字)を記入すること。

③ 解答科目マーク欄・解答科目名欄

解答する科目に一つマークし、さらにその科目名を記入すること。

- 5 受験番号及び解答する科目が正しくマークされていない場合は、採点できないことがある。

- 6, 7, 8 一省 略—

② 解答用紙の様式(見本)

外国語 解答用紙

受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークせよ。

氏名(フリガナ)、試験場コードを記入せよ。

解答する科目に一つマークし、さらにその科目名を記入せよ。

受験番号		フリガナ	試験場コード	解答科目マーク	解答科目名	
千位	百位	十位	一位	英	ド	フ
		氏名	万位	語	イ	ラ
			千位	語	ツ	ン
			百位	語	ス	ス
			十位	語	語	語
			一位	語	語	語
			英字	語	語	語

解答番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	解答番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	解答番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	解答番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	79	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																						
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																		

以下略

社会

① 問題冊子の注意事項（抜粋）

社会 [倫理, 政治・経済 日本史 世界史 地理] (100点 60分)

注意事項

- 1 一省 略—
- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりである。

出題科目	ページ	選択方法
倫理, 政治・経済	～	左の4科目のうちから1科目を選択し解答せよ。
日本史	～	
世界史	～	
地理	～	

- 3 一省 略—
- 4 監督者の指示に従って、解答用紙の下記の該当欄にそれぞれ正しく記入し、マークせよ。

① 受験番号欄

受験番号(数字及び英字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークすること。

② 氏名欄、試験場コード欄

氏名(フリガナ)及び試験場コード(数字及び英字)を記入すること。

③ 解答科目マーク欄・解答科目名欄

解答する科目に一つマークし、さらにその科目名を記入すること。

- 5 受験番号及び解答する科目が正しくマークされていない場合は、採点できないことがある。

- 6, 7, 8 一省 略—

(現代社会は、別冊子である。科目選択に係る注意事項がないので省略。)



## 14 再試験・追試験

### (1) 再試験の実施

ア 再試験は、雪・地震等による災害その他の事情により、昭和62年1月24日(土)、25日(日)に共通第1次学力試験を実施できなかった場合に実施する。

イ 再試験の実施期日は、昭和62年1月31日(土)、2月1日(日)とし、当日の実施が不可能な場合は、この期日より後にできるだけ速やかに実施する。

### (2) 追試験の実施

ア 追試験は、次の者を対象として行う。

① 疾病・負傷により2日分の教科の試験を受験できない者。

② 交通事故又は災害等により、2日分の教科又は1日分の教科の試験を受験できない者。

イ 追試験は、昭和62年1月31日(土)、2月1日(日)の2日間にわたり行う。ただし、(1)の再試験をこの期日より後に実施する必要がある場合は、再試験と同一の期日に実施する。

ウ 追試験の試験時間、出題教科・科目等は、本試験に準ずる。

エ 追試験の試験場は、全国を2地区に分け、地区ごとに1か所設定する。

なお、地区別の試験場は「受験者心得」に明示する。

### (3) 追試験の受験申請

ア 疾病・負傷により2日分の教科を受験できない者で、追試験の受験を希望する者は、本人又は代理人が受験票及び医師の診断書を持参の上、昭和62年1月23日(金)午前9時から午後5時(それより後の発病等によりやむを得ない場合は、1月24日(土)午前10時から正午)までに、受験票の「問い合わせ大学」欄に記載された大学に出頭して申請すること。

イ 交通事故又は災害等により2日分の教科又は1日分の教科を受験できない者で、追試験の受験を希望する者は、

① 本人又は代理人が事故の状況等を、直ちに、受験票に記載された「試験当日の電話」により、試験場に連絡すること。

② 試験場の係員の指示により、受験票の「問い合わせ大学」欄に記載された大学に申請すること。

この申請の受付は、事故又は災害等があった日の試験終了時までとする。

この場合、可能な限り受験票を持参の上、出頭して申請すること。

### (4) 追試験の受験許可等

受験票の「問い合わせ大学」欄に記載された大学は、申請に基づき審査の上、追試験受験の可否を速やかに決定し、申請者に対し必要な事項を通知する。

## 15 身体に障害のある入学志願者及び不慮の事故等による負傷者等

### に対する試験実施の際の受験特別措置及び志望大学との協議

#### (1) 試験実施の際の受験特別措置

##### ア 身体に障害のある入学志願者の受験特別措置

(ア) 身体に障害のある入学志願者用として、別途「受験案内(別冊)」を作成しており、大学入試センターで配付しているため、該当者は(エ)によりできるだけ早く請求すること。

(イ) 志願者からの申請に基づき、障害の種類・程度に応じて大学入試センターが審査の上、受験に際して37、38ページの表に掲げる特別の措置を行う。措置について質問がある場合は、出願受付前に大学入試センター事業課まで問い合わせること。

(ウ) 受験特別措置を希望する入学志願者は、志願票等の所定の出願書類のほか、「身体障害者受験特別措置申請書」(「受験案内(別冊)」に折り込んである)及び必要に応じ志望大学との協議書、診断書を添付して、提出すること。

(エ) 「受験案内(別冊)」の請求は、郵便はがき又は電話によりできるだけ早く行うこと。郵便はがきにより請求する場合は、はがきの表面に「受験案内(別冊)請求」と朱書きし、氏名(フリガナ)、現住所、連絡電話番号、在学(又は出身)学校名等を記入して次のあて先に送付すること。

あて先

〒153 東京都目黒区駒場2丁目19-23

大学入試センター事業課

問い合わせ専用電話 03(465)8600

(平日 9時30分から17時まで、土曜日 9時30分から12時まで)

##### イ 出願受付締切後の不慮の事故等による負傷者等の受験特別措置

(ア) 出願受付締切後の不慮の事故等による負傷者等が特別の受験措置を希望する場合には、審査の上、身体に障害のある入学志願者に準じた受験特別措置を行う。

(イ) 本人又は代理人が受験票及び医師の診断書を持参の上、受験票の「問い合わせ大学」欄に記載された大学に出頭して申請すること。

身体に障害のある入学志願者の受験特別措置事項

障害の種類	措置区分	問題冊子の種類	解答方法	試験時間	措置する事項
1 視覚障害	ア	点字問題冊子	点字による解答	1.5倍	<ul style="list-style-type: none"> <li>点字用解答用紙の準備</li> <li>レーズライターの準備</li> <li>別室を設定</li> <li>点字器等の持参使用</li> </ul>
	イ	点字問題冊子	文字による解答	1.5倍	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字解答用紙の準備</li> <li>別室を設定</li> </ul>
	ウ	拡大文字問題冊子 (一般試験問題冊子と併用)	文字による解答	一般入学志願者と同じ	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字解答用紙の準備</li> <li>別室を設定</li> <li>必要に応じて照明器具の準備</li> <li>必要に応じて窓側の明るい座席を指定</li> <li>必要に応じて拡大鏡等の持参使用許可</li> </ul>
	エ	拡大文字問題冊子 (一般試験問題冊子と併用)	一般入学志願者と同じ	一般入学志願者と同じ	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて照明器具の準備</li> <li>必要に応じて窓側の明るい座席を指定</li> <li>必要に応じて拡大鏡等の持参使用許可</li> </ul>
	オ	一般試験問題冊子	文字による解答	一般入学志願者と同じ	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字解答用紙の準備</li> <li>別室を設定</li> <li>必要に応じて照明器具の準備</li> <li>必要に応じて窓側の明るい座席を指定</li> <li>必要に応じて拡大鏡等の持参使用許可</li> </ul>
	カ	一般試験問題冊子	一般入学志願者と同じ	一般入学志願者と同じ	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて照明器具の準備</li> <li>必要に応じて窓側の明るい座席を指定</li> <li>必要に応じて拡大鏡等の持参使用許可</li> </ul>
2 聴覚障害		一般試験問題冊子	一般入学志願者と同じ	一般入学志願者と同じ	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて手話通訳者の付与</li> <li>必要に応じて注意事項等の文書による伝達</li> <li>必要に応じて座席を前列に指定</li> <li>必要に応じて補聴器の持参使用許可</li> </ul>

障害の種類	措置区分	問題冊子の種類	解答方法	試験時間	措置する事項
3 肢体不自由	ア	一般試験問題冊子	チェックによる解答	一般入学志願者と同じ	<ul style="list-style-type: none"> <li>チェック解答用紙の準備</li> <li>別室を設定</li> <li>必要に応じて介助者の付与</li> <li>必要に応じて試験室を一階に設定</li> <li>必要に応じて特製機の準備</li> <li>必要に応じて車椅子の持参使用許可</li> <li>必要に応じて松葉杖の持参使用許可</li> <li>必要に応じて洋式トイレに近接する試験室に指定</li> </ul>
	イ	一般試験問題冊子	一般入学志願者と同じ	一般入学志願者と同じ	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて介助者の付与</li> <li>必要に応じて試験室を一階に設定</li> <li>必要に応じて別室を設定</li> <li>必要に応じて特製機の準備</li> <li>必要に応じて車椅子の持参使用許可</li> <li>必要に応じて松葉杖の持参使用許可</li> <li>必要に応じて洋式トイレに近接する試験室に指定</li> </ul>
4 病弱		一般試験問題冊子	一般入学志願者と同じ	一般入学志願者と同じ	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて介助者の付与</li> <li>必要に応じて別室を設定</li> <li>必要に応じて洋式トイレに近接する試験室に指定</li> </ul>

- (注) 1 点字による出題は、一般の入学志願者の試験問題を基本とする。  
 2 視覚障害者に対する拡大文字問題冊子の文字の拡大率は、一般試験問題の文字の約1.4倍(面積倍率2倍)とする。  
 3 解答方法のうち「文字による解答」及び「チェックによる解答」には、下書き用紙を理科と数学について、5枚ずつ配付する。



Table listing educational institutions in Aomori Prefecture (青森県), including vocational schools, universities, and high schools, with their respective codes and names.

Table listing educational institutions in Iwate Prefecture (岩手県), including vocational schools, universities, and high schools, with their respective codes and names.

Table listing educational institutions in Miyagi Prefecture (宮城県), including vocational schools, universities, and high schools, with their respective codes and names.

Table listing educational institutions in Fukushima Prefecture (福島県), including vocational schools, universities, and high schools, with their respective codes and names.

Table listing educational institutions in Iwate Prefecture (茨城県), including vocational schools, universities, and high schools, with their respective codes and names.

Table listing educational institutions in Hokkaido, including university departments, vocational schools, and high schools, with their respective codes and names.

Table listing educational institutions in Aomori Prefecture, including vocational schools and high schools, with their respective codes and names.

Table listing educational institutions in Iwate Prefecture, including vocational schools and high schools, with their respective codes and names.

Table listing educational institutions in Miyagi Prefecture, including vocational schools and high schools, with their respective codes and names.

Table listing educational institutions in Fukushima Prefecture, including vocational schools and high schools, with their respective codes and names.

Table listing educational institutions in Ibaraki Prefecture, including vocational schools and high schools, with their respective codes and names.

Table listing educational institutions in Tochigi Prefecture, including vocational schools and high schools, with their respective codes and names.

Table listing educational institutions in Gunma Prefecture, including vocational schools and high schools, with their respective codes and names.

Table listing educational institutions in Saitama Prefecture, including vocational schools and high schools, with their respective codes and names.

Table listing educational institutions in Chiba Prefecture, including vocational schools and high schools, with their respective codes and names.



Table listing educational institutions in Aichi Prefecture (愛知県), including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for National (国立), Public (公立), and Private (私立) schools, as well as Specialized (高等専門学校) and Vocational (高等職業教育) schools.

Table listing educational institutions in Gifu Prefecture (岐阜県), including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for National (国立), Public (公立), and Private (私立) schools, as well as Specialized (高等専門学校) and Vocational (高等職業教育) schools.

Table listing educational institutions in Shikoku Prefecture (石川県), including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for National (国立), Public (公立), and Private (私立) schools, as well as Specialized (高等専門学校) and Vocational (高等職業教育) schools.

Table listing educational institutions in Fukui Prefecture (福井県), including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for National (国立), Public (公立), and Private (私立) schools, as well as Specialized (高等専門学校) and Vocational (高等職業教育) schools.

Table listing educational institutions in Nagano Prefecture (長野県), including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for National (国立), Public (公立), and Private (私立) schools, as well as Specialized (高等専門学校) and Vocational (高等職業教育) schools.

Table listing educational institutions in Gifu Prefecture (岐阜県), including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for National (国立), Public (公立), and Private (私立) schools, as well as Specialized (高等専門学校) and Vocational (高等職業教育) schools.



京都精華女子	26516A	え 園	芸	27189G	つ 鶴	見	商	業	27232K	淀	商	業	27231A	四	天	王	寺	教	27544B			
京都橘女	26517K	お 扇	町	27220F	て 豊	王	寺	27108A	27588D	四	天	王	寺	27588D	樟	城	星	学	27541H			
京都西	26504H	扇	町	27226E	天	王	寺	27156A	27541H	樟	城	星	学	27541H	樟	城	星	学	27541H			
光安女	26532C	扇	町	27242G	天	王	寺	27230C	27541H	樟	城	星	学	27541H	樟	城	星	学	27541H			
成安女	26518H	扇	町	27225G	天	王	寺	27245A	27541H	樟	城	星	学	27541H	樟	城	星	学	27541H			
聖家女	26519F	扇	町	27281H	と	刀	根	山	27206A	と	刀	根	山	27206A	と	刀	根	山	27206A			
母志女	26520K	扇	町	27126J	と	刀	根	山	27172B	と	刀	根	山	27172B	と	刀	根	山	27172B			
同志女	26505F	扇	町	27175G	と	刀	根	山	27105F	と	刀	根	山	27105F	と	刀	根	山	27105F			
同志女	26536F	扇	町	27185D	と	刀	根	山	27271A	と	刀	根	山	27271A	と	刀	根	山	27271A			
西日	26522F	扇	町	27186B	と	刀	根	山	27166H	と	刀	根	山	27166H	と	刀	根	山	27166H			
のノートルダム	26523D	扇	町	27209E	と	刀	根	山	27136F	と	刀	根	山	27136F	と	刀	根	山	27136F			
は花	26506D	扇	町	27115C	と	刀	根	山	27168D	と	刀	根	山	27168D	と	刀	根	山	27168D			
ひ福	26507B	扇	町	27142A	と	刀	根	山	27169B	と	刀	根	山	27169B	と	刀	根	山	27169B			
ふ知	26534K	扇	町	27154D	と	刀	根	山	27162E	と	刀	根	山	27162E	と	刀	根	山	27162E			
福知	26530G	扇	町	27139A	と	刀	根	山	27257E	と	刀	根	山	27257E	と	刀	根	山	27257E			
福知	26535H	扇	町	27208G	と	刀	根	山	27228A	と	刀	根	山	27228A	と	刀	根	山	27228A			
へ平	26508A	扇	町	27274E	と	刀	根	山	27244C	と	刀	根	山	27244C	と	刀	根	山	27244C			
平安女	26524B	扇	町	27252D	と	刀	根	山	27133A	と	刀	根	山	27133A	と	刀	根	山	27133A			
ほボ	26538B	扇	町	27101C	と	刀	根	山	27190A	と	刀	根	山	27190A	と	刀	根	山	27190A			
み南	26537D	扇	町	27113G	と	刀	根	山	27461F	と	刀	根	山	27461F	と	刀	根	山	27461F			
め明	26525A	扇	町	27114E	と	刀	根	山	27109J	と	刀	根	山	27109J	と	刀	根	山	27109J			
よ吉	26526J	扇	町	27259A	と	刀	根	山	27258C	と	刀	根	山	27258C	と	刀	根	山	27258C			
ら洛	26509J	扇	町	27239G	と	刀	根	山	27147A	と	刀	根	山	27147A	と	刀	根	山	27147A			
洛陽	26510B	扇	町	27144G	と	刀	根	山	27167F	と	刀	根	山	27167F	と	刀	根	山	27167F			
り立	26511A	扇	町	27289C	と	刀	根	山	27224J	と	刀	根	山	27224J	と	刀	根	山	27224J			
両	26512J	扇	町	27273G	と	刀	根	山	27159E	と	刀	根	山	27159E	と	刀	根	山	27159E			
上記以外の高等学校等	26999K	扇	町	27235D	と	刀	根	山	27222B	と	刀	根	山	27222B	と	刀	根	山	27222B			
<b>大阪府</b>																						
<b>国立</b>																						
<b>(高等学校)</b>																						
お 大阪教育大学教育学	27002E	部	附	属	池田	部	附	属	池田	部	附	属	池田	部	附	属	池田	部	附	属	池田	
大阪教育大学教育学	27001G	部	附	属	天王寺	部	附	属	天王寺	部	附	属	天王寺	部	附	属	天王寺	部	附	属	天王寺	
大阪教育大学教育学	27003C	部	附	属	平野	部	附	属	平野	部	附	属	平野	部	附	属	平野	部	附	属	平野	
<b>(盲・聾・養護学校)</b>																						
お 大阪教育大学教育学	27051C	部	附	属	養護	部	附	属	養護	部	附	属	養護	部	附	属	養護	部	附	属	養護	
<b>公立</b>																						
<b>(高等学校)</b>																						
あ 芥川	27270B	池	田	27127G	阿	武	野	27276A	阿	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生	野	工	業	27238J	池	田	27103K	池	田	27103K	池	田	27103K
阿	27182C	武	野	27157J	阿	武	野	27163C	生													



(盲・聾・養護学校)
う字和ろう 38453E
た第一養護 38454C
ま第三養護 38456K
ま松山ろう 38452G

私立
(高等学校)
あ愛光 38505A
い今治精華 38501J
い今治明德 38502G
え愛媛女子 38511F
さ済美 38509D
て聖カタリナ女子 38508F
て帝京第一 38510H
に新山東雲 38507H
ま松山城 38504C
松山聖陵 38506K
上記以外の高等学校等 38999E

高知県

国立
(盲・聾・養護学校)
こ高知大学教育学部附 39051J
属養護

(高等専門学校)
こ高知工業高専 39091H

公立
(高等学校)
あ安芸工業 39105A
い伊野商業 39119A
お大方商業 39129J
大岡橋 39108F
窪川 39136A
く窪川 39127B
こ高知前 39120E
こ高知追手 39113B
高知小津 39115J
高知北 39117E
高知工業 39118C
高知商業 39135C
高知西 39116G
高知農業 39110H
高知東 39112D
高知東工 39111F
高知丸の内 39114A
さ佐川 39122A
し清水山 39134E
す宿毛工業 39133G
須崎工業 39124H
須崎工業 39125F
た高知正岡 39128A
高知中央 39121C
ち中芸 39103E
な中村 39130B
な仁淀 39123K
には室多農 39131A
む室戸水産 39101J
や山崎 39107H
ゆ塘原 39126D
れ嶺北 39109D

(盲・聾・養護学校)
こ高知ろう 39452B
高知江の口養護 39455G

高知若草養護 39454J
な中村養護 39457C
ひ日高養護 39456E
も盲養護 39451D
や山田養護 39453A

私立
(高等学校)
こ高知知 39504J
高知女子 39506E
高知中央 39507C
高知女子 39501D
せ清和女子 39505G
と土佐 39502B
と土佐女子 39503A
め明德義塾 39509K

(盲・聾・養護学校)
ひ光の村養護 39951F
上記以外の高等学校等 39999A

福岡県

国立
(高等専門学校)
あ有明工業高専 40093K
き北九州工業高専 40091C
く久留米工業高専 40092A

公立
(高等学校)
あ朝倉 40173A
朝倉農業 40175H
朝倉 40174K
朝倉 40176F
朝倉 40148A
い糸島農業 40149J
朝倉 40185E
う浮羽工業 40171E
浮羽工業 40170G
浮羽工業 40172C
浮羽工業 40135J
浮羽工業 40155C
お大川工業 40156A
大川工業 40163D
大川工業 40164B
大川工業 40162F
大川工業 40216J
大川工業 40161G
大川工業 40130H
大川工業 40136G
大川工業 40137E
大川工業 40207K
大川工業 40217G
大川工業 40134A
大川工業 40106E
大川工業 40184G
大川工業 40188K
大川工業 40187A
大川工業 40106E
大川工業 40118J
大川工業 40189H
大川工業 40195B
大川工業 40194D
大川工業 40153G
大川工業 40202J
大川工業 40151A
大川工業 40169C
大川工業 40215A
大川工業 40212K
大川工業 40204E
大川工業 40115D
大川工業 40116B
大川工業 40114F
大川工業 40117A

国立
(高等専門学校)
あ有明工業高専 40093K
き北九州工業高専 40091C
く久留米工業高専 40092A

公立
(高等学校)
あ朝倉 40173A
朝倉農業 40175H
朝倉 40174K
朝倉 40176F
朝倉 40148A
い糸島農業 40149J
朝倉 40185E
う浮羽工業 40171E
浮羽工業 40170G
浮羽工業 40172C
浮羽工業 40135J
浮羽工業 40155C
お大川工業 40156A
大川工業 40163D
大川工業 40164B
大川工業 40162F
大川工業 40216J
大川工業 40161G
大川工業 40130H
大川工業 40136G
大川工業 40137E
大川工業 40207K
大川工業 40217G
大川工業 40134A
大川工業 40106E
大川工業 40184G
大川工業 40188K
大川工業 40187A
大川工業 40106E
大川工業 40118J
大川工業 40189H
大川工業 40195B
大川工業 40194D
大川工業 40153G
大川工業 40202J
大川工業 40151A
大川工業 40169C
大川工業 40215A
大川工業 40212K
大川工業 40204E
大川工業 40115D
大川工業 40116B
大川工業 40114F
大川工業 40117A

(盲・聾・養護学校)
あ有明工業高専 40093K
き北九州工業高専 40091C
く久留米工業高専 40092A

公立
(高等学校)
あ朝倉 40173A
朝倉農業 40175H
朝倉 40174K
朝倉 40176F
朝倉 40148A
い糸島農業 40149J
朝倉 40185E
う浮羽工業 40171E
浮羽工業 40170G
浮羽工業 40172C
浮羽工業 40135J
浮羽工業 40155C
お大川工業 40156A
大川工業 40163D
大川工業 40164B
大川工業 40162F
大川工業 40216J
大川工業 40161G
大川工業 40130H
大川工業 40136G
大川工業 40137E
大川工業 40207K
大川工業 40217G
大川工業 40134A
大川工業 40106E
大川工業 40184G
大川工業 40188K
大川工業 40187A
大川工業 40106E
大川工業 40118J
大川工業 40189H
大川工業 40195B
大川工業 40194D
大川工業 40153G
大川工業 40202J
大川工業 40151A
大川工業 40169C
大川工業 40215A
大川工業 40212K
大川工業 40204E
大川工業 40115D
大川工業 40116B
大川工業 40114F
大川工業 40117A

(盲・聾・養護学校)
あ有明工業高専 40093K
き北九州工業高専 40091C
く久留米工業高専 40092A

公立
(高等学校)
あ朝倉 40173A
朝倉農業 40175H
朝倉 40174K
朝倉 40176F
朝倉 40148A
い糸島農業 40149J
朝倉 40185E
う浮羽工業 40171E
浮羽工業 40170G
浮羽工業 40172C
浮羽工業 40135J
浮羽工業 40155C
お大川工業 40156A
大川工業 40163D
大川工業 40164B
大川工業 40162F
大川工業 40216J
大川工業 40161G
大川工業 40130H
大川工業 40136G
大川工業 40137E
大川工業 40207K
大川工業 40217G
大川工業 40134A
大川工業 40106E
大川工業 40184G
大川工業 40188K
大川工業 40187A
大川工業 40106E
大川工業 40118J
大川工業 40189H
大川工業 40195B
大川工業 40194D
大川工業 40153G
大川工業 40202J
大川工業 40151A
大川工業 40169C
大川工業 40215A
大川工業 40212K
大川工業 40204E
大川工業 40115D
大川工業 40116B
大川工業 40114F
大川工業 40117A

(盲・聾・養護学校)
あ有明工業高専 40093K
き北九州工業高専 40091C
く久留米工業高専 40092A

小倉倉庫 40208H
小倉倉庫 40113H
さ早良 40218E
し修猷 40142A
新城 40133B
宮南 40141C
小倉倉庫 40132D
小倉倉庫 40213D
小倉倉庫 40177D
小倉倉庫 40180D
小倉倉庫 40182A
小倉倉庫 40178B
小倉倉庫 40179A
小倉倉庫 40112K
小倉倉庫 40219C
小倉倉庫 40137B
小倉倉庫 40139A
小倉倉庫 40146D
小倉倉庫 40102B
小倉倉庫 40104J
小倉倉庫 40103A
小倉倉庫 40101D
小倉倉庫 40212F
小倉倉庫 40191K
小倉倉庫 40192H
小倉倉庫 40157K
小倉倉庫 40128F
小倉倉庫 40119G
小倉倉庫 40196A
小倉倉庫 40120A
小倉倉庫 40209F
小倉倉庫 40201A
小倉倉庫 40193F
小倉倉庫 40181B
小倉倉庫 40144H
小倉倉庫 40190A
小倉倉庫 40199E
小倉倉庫 40214B
小倉倉庫 40138C
小倉倉庫 40143K
小倉倉庫 40197J
小倉倉庫 40198G
小倉倉庫 40203G
小倉倉庫 40200B
小倉倉庫 40140E
小倉倉庫 40145F
小倉倉庫 40167G
小倉倉庫 40108A
小倉倉庫 40206A
小倉倉庫 40150B
小倉倉庫 40159F
小倉倉庫 40160K
小倉倉庫 40161H
小倉倉庫 40205C
小倉倉庫 40154E
小倉倉庫 40107C
小倉倉庫 40211H
小倉倉庫 40131F
小倉倉庫 40152J
小倉倉庫 40109K
小倉倉庫 40110C
小倉倉庫 40111A
小倉倉庫 40124C
小倉倉庫 40126K
小倉倉庫 40125A
小倉倉庫 40125A
小倉倉庫 40127H

私立
(高等学校)
あ青山女子 40556G
い飯塚 40517F
お大牟田 40545A
折尾女子商業 40502H
九州共立大学八幡西 40514A
九州工業 40503F
九州産 40534F
九州産業大学附属九 40557E
九州商業 40523A
九州女子 40525G
九州女子学 40504D
九州女子大学附属 40515K
九州電機学 40560E
近畿大学附属女子 40520F
久留米学 40551F
久留米工業大学附属 40546K
久留米信愛女子学院 40547H
久留米大学附設 40548F
こ高知工業 40501K
小倉女子商業 40505B
し不知火女子 40549D
す杉森女子 40550H
せ精華女子 40527C
西南学 40528A
西南女学 40506A
た泰星 40529K
立花 40544C
ち筑紫工業 40530C
筑紫女子学 40531A
筑紫工業 40552D
筑陽学 40532K
鎮西女子 40507J
と東海大学第五 40563K
東和大学附属東和 40526E
常盤 40508G
な中村学 40564H
中村学 40533H
に西日本短期大学附属 40559A
日新館 40519B
の直方学 40521D
直方女子 40522B
は博多 40535D
博多商業 40537A
博多女子商業 40536B
ひ東筑紫短期大学附属 40509E
東筑 40538J
ふ福岡海星女子学院 40558C
福岡工業大学附属 40541J
福岡女子学 40539G
福岡第一 40540A
福岡第一商業 40562A
福岡大学附属大濠 40524J
福岡雙葉 40542G
福岡舞鶴 40543E

(盲・聾・養護学校)
い生の松原養護 40474J
お大濠養護 40461G
小倉倉庫 40114F
小倉倉庫 40117A

国立
(盲・聾・養護学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 41103F
し塩田 41129K
た白久 41128A
武雄 41110J
武雄青 41137A
太良 41118D
と鳥栖工業 41125G
鳥栖商 41135D
ひ松浦 41118D
み三基 41113C

国立
(盲・聾・養護学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 41103F
し塩田 41129K
た白久 41128A
武雄 41110J
武雄青 41137A
太良 41118D
と鳥栖工業 41125G
鳥栖商 41135D
ひ松浦 41118D
み三基 41113C

公立
(高等学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 41103F
し塩田 41129K
た白久 41128A
武雄 41110J
武雄青 41137A
太良 41118D
と鳥栖工業 41125G
鳥栖商 41135D
ひ松浦 41118D
み三基 41113C

(盲・聾・養護学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 41103F
し塩田 41129K
た白久 41128A
武雄 41110J
武雄青 41137A
太良 41118D
と鳥栖工業 41125G
鳥栖商 41135D
ひ松浦 41118D
み三基 41113C

国立
(盲・聾・養護学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 41103F
し塩田 41129K
た白久 41128A
武雄 41110J
武雄青 41137A
太良 41118D
と鳥栖工業 41125G
鳥栖商 41135D
ひ松浦 41118D
み三基 41113C

国立
(盲・聾・養護学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 41103F
し塩田 41129K
た白久 41128A
武雄 41110J
武雄青 41137A
太良 41118D
と鳥栖工業 41125G
鳥栖商 41135D
ひ松浦 41118D
み三基 41113C

国立
(盲・聾・養護学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 41103F
し塩田 41129K
た白久 41128A
武雄 41110J
武雄青 41137A
太良 41118D
と鳥栖工業 41125G
鳥栖商 41135D
ひ松浦 41118D
み三基 41113C

国立
(盲・聾・養護学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 41103F
し塩田 41129K
た白久 41128A
武雄 41110J
武雄青 41137A
太良 41118D
と鳥栖工業 41125G
鳥栖商 41135D
ひ松浦 41118D
み三基 41113C

国立
(盲・聾・養護学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 41103F
し塩田 41129K
た白久 41128A
武雄 41110J
武雄青 41137A
太良 41118D
と鳥栖工業 41125G
鳥栖商 41135D
ひ松浦 41118D
み三基 41113C

国立
(盲・聾・養護学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 41103F
し塩田 41129K
た白久 41128A
武雄 41110J
武雄青 41137A
太良 41118D
と鳥栖工業 41125G
鳥栖商 41135D
ひ松浦 41118D
み三基 41113C

国立
(盲・聾・養護学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 41103F
し塩田 41129K
た白久 41128A
武雄 41110J
武雄青 41137A
太良 41118D
と鳥栖工業 41125G
鳥栖商 41135D
ひ松浦 41118D
み三基 41113C

国立
(盲・聾・養護学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 41103F
し塩田 41129K
た白久 41128A
武雄 41110J
武雄青 41137A
太良 41118D
と鳥栖工業 41125G
鳥栖商 41135D
ひ松浦 41118D
み三基 41113C

国立
(盲・聾・養護学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 41103F
し塩田 41129K
た白久 41128A
武雄 41110J
武雄青 41137A
太良 41118D
と鳥栖工業 41125G
鳥栖商 41135D
ひ松浦 41118D
み三基 41113C

福岡南女子 40561C
ほ豊国 40510J
み美萩 40511G
め明光 40553B
明治学 40512E
や柳八幡大学附属 40513C
八女津女子 40555J
上記以外の高等学校等 40999F

国立
(盲・聾・養護学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 41103F
し塩田 41129K
た白久 41128A
武雄 41110J
武雄青 41137A
太良 41118D
と鳥栖工業 41125G
鳥栖商 41135D
ひ松浦 41118D
み三基 41113C

国立
(盲・聾・養護学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 41103F
し塩田 41129K
た白久 41128A
武雄 41110J
武雄青 41137A
太良 41118D
と鳥栖工業 41125G
鳥栖商 41135D
ひ松浦 41118D
み三基 41113C

国立
(盲・聾・養護学校)
あ有田工業 41126E
い伊万里 41107J
伊万里商業 41107J
伊万里農 41107J
う牛津 41109E
嬉野 41133H
お小島 41108G
か鹿島 41111G
鹿島英 41136B
唐津 41116H
唐津工業 41127C
唐津商 41132K
唐津西 41105B
唐津農 41123A
唐津東 41104D
唐津南 41114A
神埼農業 41120F
き杵島 41134F
久留米工業 41106A
久留米北 41102H
さ佐賀工業 41124G
佐賀商 41130C
佐賀西 41101K
佐賀農 41122B
佐賀農 41119B
佐賀工業 4



〔参考①〕

国立大学「定員一部留保第2次募集」、「欠員補充第2次募集」の実施日程

年 月 日	各大学が実施する第2次試験	備 考
3月20日(金)正午まで	合格者発表	
3月20日(金)～24日(火)	「定員一部留保第2次募集」出願受付	
3月25日(水)以降	「欠員補充第2次募集」出願受付	「定員一部留保第2次募集」は、共通第1次学力試験を受験している者で、かついずれの国立大学にも合格していない者を対象とする。 「欠員補充第2次募集」は、いずれの国立大学にも入学手続きをとっていない者も対象とする。
	試験実施	
	合格者発表	
3月31日(火)まで	入学手続き	大学によっては、入学手続きの締切が4月1日以降となるものもある。
4月1日(水)以降	「4月1日以降に出願受付を行って試験を実施する欠員補充第2次募集」出願受付	
	試験実施	
	合格者発表	
	入学手続き	

(注) 「定員一部留保第2次募集」及び「欠員補充第2次募集」の詳細については、各大学の募集要項を参照すること。

〔参考②〕

昭和62年度国立大学第2次試験実施日程別グループ表

昭和61年5月7日  
国立大学協会まとめ

地区	A日程グループ(3月1日から)	B日程グループ(3月5日から、特例3月4日から)	(注)
北海道	※室蘭工業大学(工学部第1部) 小樽商科大学 帯広畜産大学 旭川医科大学 北見工業大学	北海道大学 北海道教育大学 ※室蘭工業大学(工学部第2部)	※ 学部等をA、B両日程に分けて試験を行う大学
東北	弘前大学 宮城教育大学 山形大学 福島大学	岩手大学 東北大学 <sup>s</sup> 秋田大学	* 特定学部のみ定員を二つに分けてA、B両日程で試験を行う大学
関東・甲信越	図書館情報大学 ※筑波大学(医学、体育、芸術各専門学群) 宇都宮大学 群馬大学 埼玉大学 東京外国語大学 東京学芸大学 東京商船大学 *横浜国立大学(経済、経営各学部定員の一部) 長岡技術科学大学 山梨大学 信州大学	茨城大学 ※筑波大学(第一、第二、第三各学群) 千葉大学 東京大学 <sup>s</sup> 東京医科歯科大学 東京農工大学 東京芸術大学 <sup>s</sup> 東京工業大学 <sup>s</sup> 東京水産大学 お茶の水女子大学 電気通信大学 一橋大学 <sup>s</sup> *横浜国立大学(A日程の一部を除く) 新潟大学 上越教育大学 山梨医科大学	<sup>s</sup> B日程で3月4日から試験を行う大学
中部	金沢大学 福井医科大学 岐阜大学 名古屋大学 愛知教育大学 豊橋技術科学大学	富山大学 富山医科大学 福井大学 静岡大学 浜松医科大学 <sup>s</sup> 名古屋工業大学 三重大学	
近畿	*京都大学(B日程の一部を除く) 京都教育大学 大阪大学 大阪外国語大学 神戸大学 奈良教育大学 奈良女子大学	滋賀大学 滋賀医科大学 *京都大学(法学部定員の一部) 京都工芸繊維大学 <sup>s</sup> 大阪教育大学 <sup>s</sup> 神戸商船大学 兵庫教育大学 和歌山大学	
中国・四国	島根大学 岡山大学 山口大学 徳島大学 鳴門教育大学 *香川大学(経済学部定員の一部) 香川医科大学 高知大学	鳥取大学 島根医科大学 広島大学 *香川大学(A日程の一部を除く) 愛媛大学 高知医科大学	
九州	福岡教育大学 九州大学 九州芸術工科大学 長崎大学 大分医科大学 宮崎大学 琉球大学	九州工業大学 佐賀大学 佐賀医科大学 熊本大学 大分大学 宮崎医科大学 鹿児島大学 鹿屋体育大学	

(備考) 各大学の実施日程等については、各大学の募集要項により必ず確認すること。

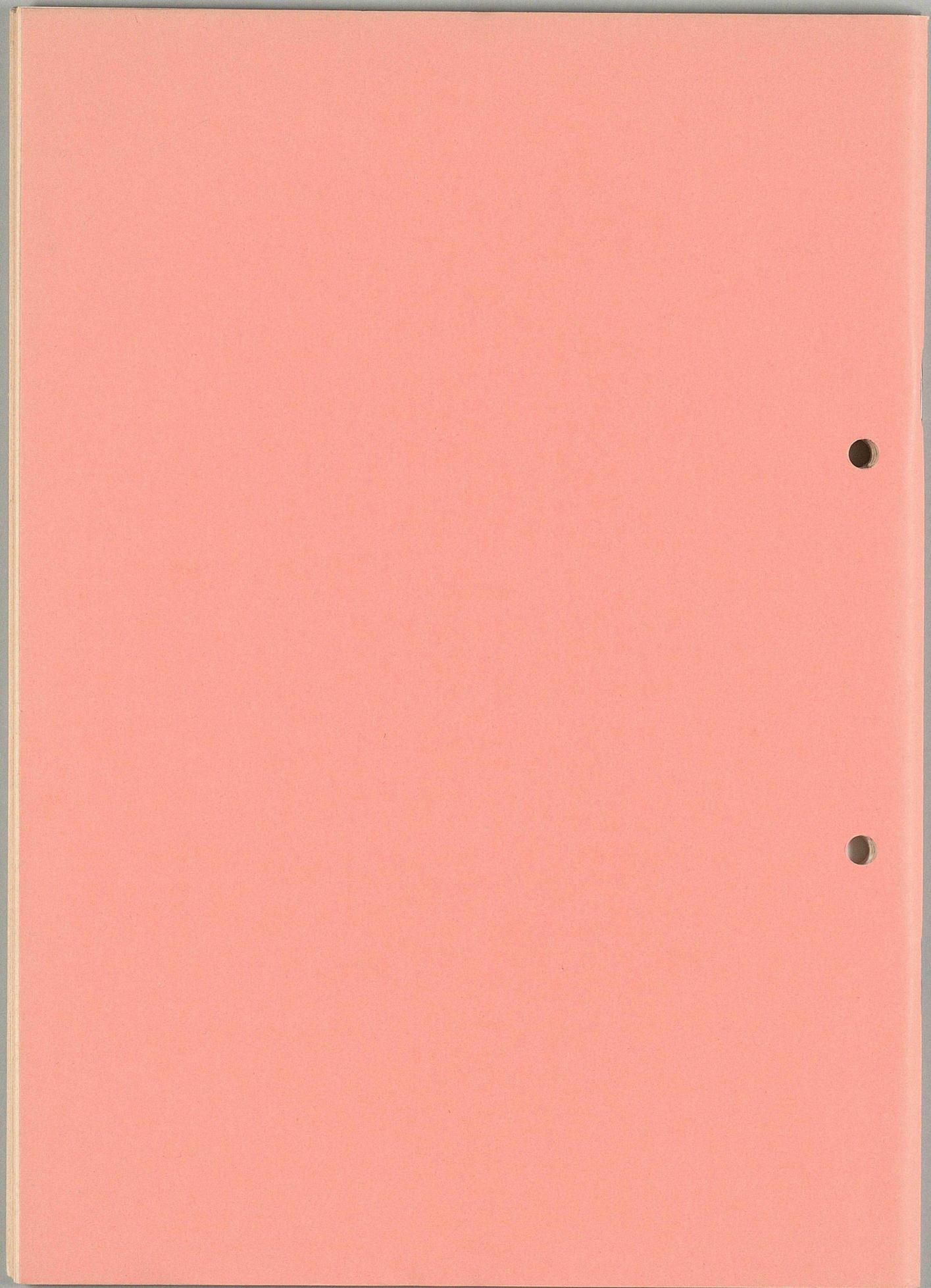
〔参考③〕

昭和62年度公(私)立大学第2次試験実施日程別グループ表

昭和61年6月2日  
公立大学協会まとめ

地区	A 日程グループ (3月1日から)	B 日程グループ (3月5日から、特例 3月4日から)	その他
北海道		札幌医科大学	
東北		福島県立医科大学	
関甲 信 東越	横浜市立大学(商)	東京都立大学 横浜市立大学(文理、医) 群馬県立女子大学	高崎経済大学(3/9) 東京都立科学技術大学(3/8) 都留文科大学(3/8)
中 部	愛知県立大学(文)	金沢美術工芸大学 愛知県立大学(外、外二部) 名古屋市立大学(医、経済)	岐阜薬科大学(3/8) 静岡薬科大学(3/8) 愛知県立芸術大学 (学部学科によりA、B日程も ある。) 名古屋市立大学(薬)(3/9)
近 畿	京都府立医科大学 大阪女子大学 大阪市立大学 大阪府立大学(農、経済、総合科、 社会福祉) 神戸商科大学(経済、経営、国際 商学科の3学科の定員の一部) 奈良県立医科大学	京都市立芸術大学 京都府立大学 神戸市外国語大学 神戸商科大学(管理学科、3学科 はA日程の一部を除く。) 姫路工業大学 和歌山県立医科大学	大阪府立大学(工)(3/9)
中四 国国	広島女子大学 下関市立大学(定員の一部) 山口女子大学	高知女子大学	下関市立大学(3/18) (A日程の一部を除く)
九 州	九州歯科大学 熊本女子大学 産業医科大学	北九州大学 福岡女子大学 長崎県立国際経済大学 沖縄県立芸術大学	

(注) 各大学の実施日程等については、各大学の募集要項により必ず確認すること。



# 納付書・領収証書

国庫金

(納入者) No. 1028885

※ 住所

※ フリガナ

氏名 殿

※ 高等学校等コード

注意

1. 納付金額を納付するときは、※印のところを明りょうに記入し、納付場所に納付して下さい。なお、高等学校等コードは、受験案内に記載されている高等学校等コード表により記入して下さい。
2. 納付期限後に納付することはできません。
3. 納付したときは、必ず領収証書を受け取って下さい。

昭和61年度 国立学校特別会計(025) 文部省所管

取扱庁名 大学入試センター(5530)

授業料及入学検定料 授業料及入学検定料 入学料及検定料

納付金額 1 0 0 0 0 円

納付目的 共通第1次学力試験検定料 上記の金額を領収しました。

(領収日付印)

納付期限 昭和61年11月7日限り

納付場所 日本銀行本店、支店、代理店  
又は歳入代理店  
郵便局

◎ この納付書は、3枚1組の複写式となっていますから、3枚とも納付場所に提出して下さい。

# 領 収 控

国庫金

(納入者) No. 1028885

※ 住 所

※ フリガナ

氏 名

※ 高等学校等コード

昭和61年度 国立学校特別会計(025) 文部省所管

取扱庁名 大学入試センター(5530)

授業料及入学検定料 授業料及入学検定料 入学料及検定料

納 付 金 額 1 0 0 0 0  
万 千 百 十 円

納付目的 共通第1次学力試験検定料

上記の金額を  
領収しました。

(領収日付印)

納付期限 昭和61年11月7日限り